

〈再使用禁止〉

ワンデーアイレ リアル NT

【警告】

1. コンタクトレンズ（以下、レンズ）の装用により、角膜潰瘍、角膜炎（感染性角膜炎を含む）、角膜浸潤、角膜びらん等の角膜上皮障害、角膜浮腫、結膜炎（巨大乳頭結膜炎を含む）、虹彩炎、角膜血管新生等が発症する可能性及び角膜内皮細胞の減少を早める可能性があります。
レンズの装用による眼障害の中には、治療せずに放置すると失明につながるものがあります。

2. 上記の眼障害を起こさないようにするためにも、レンズを使用する際は、次のことを守ってください。

(1) 装用時間を正しく守ること

レンズの装用時間には個人差があります。眼科医から指示された装用時間を守ってください。

(2) 使用期間を守ること

このレンズは1日で新しいレンズと交換する使い捨てレンズです。

(3) 取扱い方法を守り正しく使用すること

レンズの取扱い方法を誤ると眼障害につながります。レンズは清潔に保ち、正しい取扱い方法で使用してください。

(4) 定期検査を受けること

自覚症状がなく調子よく装用していても目やレンズにキズがついていたり、眼障害が進行していることがあります。異常がなくても眼科医に指示された定期検査を必ず受けてください。

(5) 異常を感じたら直ちに眼科を受診すること

レンズ装用前に目やニや充血がないか、またレンズ装用後も異物感等がないか確認し、異常を感じたら、眼科を受診してください。

(6) 破損等の不具合があるレンズは絶対に使用しないこと

装用前に、レンズに破損等の不具合がないか必ず確認してください。装用中にレンズの破損等による自覚症状が発生し、自覚症状が改善しない場合は眼科を受診してください。

【禁忌・禁止】

1. 適用対象（患者）：次の人は使用しないこと

前眼部の急性及び亜急性炎症
眼感染症
ぶどう膜炎
角膜知覚低下
レンズ装用に問題となる程度のドライアイ及び涙器疾患
眼瞼異常
レンズ装用に影響を与える程度のアレルギー疾患
常時、乾燥した生活環境にいる人
粉塵、薬品等が目に入りやすい生活環境にいる人
眼科医の指示に従うことができない人
レンズを適切に使用できない人
定期検査を受けられない人
レンズ装用に必要な衛生管理を行えない人

2. 使用方法

自分のレンズを他人に渡したり他人のレンズを使用しないこと
再使用禁止
レンズは一度目から外したら再使用せず、破棄してください

3. 併用医療機器

MRI検査を受ける際にはレンズを外すこと

【形状・構造及び原理等】

1. レンズの組成

- (1) ソフトコンタクトレンズ分類：グループ I
(2) 構成モノマー：HEMA、NVP、MMA、芳香族系化合物
(3) 含水率：42.5%
(4) 酸素透過係数： $11 \times 10^{-11} (\text{cm}^2/\text{sec}) \cdot (\text{mLO}_2/(\text{mL} \times \text{mmHg}))$
(5) 着色剤：フタロシアニン系着色剤、金属酸化物系着色剤、芳香族系着色剤、炭素系着色剤
着色面の位置：着色剤が角膜側に

〔スケジュール例〕	
第1日目	3～5時間
第2日目	4～6時間
第3日目	5～7時間
第4日目	6～8時間
第5～6日目	8時間以内
第7日目以降	検査・終日装用（8時間以内が目安）

- (3)レンズの装用を中断した場合
- ・1週間未満の場合は普段通りの装用が可能です。
 - ・1週間以上中断した場合は、はじめて装用する場合と同じようにスケジュール例を参考に開始してください。
 - ・1ヵ月以上中断した場合は、眼科を受診してから装用を開始してください。

3.定期検査

レンズ装用開始日から1週間後、1ヵ月後、3ヵ月後、以降3ヵ月毎に、又は眼科医の指示に従って必ず定期検査を受けてください。

【使用上の注意】

1.重要な基本的注意

- (1)レンズを装用する前に必ず添付文書をよく読み、必要なときに読めるように保管してください。
- (2)アレルギー疾患（金属アレルギー等素材に対するアレルギーを含む）を有する場合は、有害事象が発生する危険性が高まりますので眼科医に相談してください。

2.不具合・有害事象

- 以下の不具合や有害事象が発生する場合があります。
- (1)不具合
- レンズ：破れ、キズ、変形、変色、異物付着
- 保存液及び容器：液漏れ、破損
- (2)有害事象
- 角膜潰瘍、角膜膿瘍、角膜穿孔、角膜浸潤、角膜びらん、角膜炎、角膜上皮ステイニング等の角膜上皮障害（点状表層角膜炎を含む）、角膜浮腫、角膜血管新生、結膜炎、結膜下出血、虹彩炎、麦粒腫、マイボーム腺炎、霰粒腫、眼瞼下垂、調節性眼精疲労、ドライアイ、角膜内皮細胞の減少、SEALS、瞼結膜充血、瞼結膜浮腫、瞼結膜乳頭増殖、眼感染症、球結膜充血、瞼裂斑

〈装用時の症状と対処方法〉

- ・目の調子や体調が悪い場合は、無理に使用しないでください。
- ・レンズの使用で、次のような症状が発生した場合は対処方法をお試しください。症状が続く場合には装用を中止して、速やかに眼科を受診してください。

症 状	対 処 方 法
異物感 痛み かゆみ くもり 目ヤニが多く出る 充血	・レンズを確認し、キズや破損がある場合は、新しいレンズに交換する。 ・汚れがある場合は、新しいレンズに交換する。 ・装用時間が長すぎる場合は、装用時間を短縮する。
視力不安定 見えにくい 目の疲れ	・レンズの左右、裏表を確認し、新しいレンズに交換する。 ・装用時間が長すぎる場合は、装用時間を短縮する。
乾燥感	・数回まばたきをして涙を多く出す。 ・ソフトコンタクトレンズ用の目薬を点眼する。

3.高齢者への適用

高齢者等で、自身でのレンズの着け外しが困難な方が使用する場合は、眼科医に相談してください。

4.妊婦、産婦、授乳婦及び小児等への適用

- (1)薬剤の服用や点眼が必要な方、妊婦、出産直後の方は、レンズの装用に影響を及ぼすことがありますので、眼科医に相談してください。
- (2)小児にレンズを使用させる場合は、保護者の方等による指導監督のもとに使用してください。

5.その他の注意

- (1)レンズ紛失時及び装用中止時の対応として、予備レンズを携帯し、眼鏡と併用してください。
- (2)化粧はレンズを着けてから、化粧落としはレンズを外してから行ってください。
- (3)化粧品等がレンズにつかないようにしてください。
- (4)装用中に使用する目薬は、防腐剤を含まないソフトコンタクトレンズ用の人工涙液をおすすめします。それ以外の目薬は眼科医の指示を受けて使用してください。
- (5)水泳の際はレンズを外してください。
- (6)車の運転や機械の操作等は、見え方に十分慣れてから行ってください。
- (7)海外へ渡航する際は、スペアのレンズや眼鏡を常に携帯してください。海外に長期滞在する場合は、現地の医療機関で定期検査を受けてください。
- (8)未使用のレンズに異常が認められた場合は、レンズの購入先又は下記〈製品に関するお問い合わせ〉に記載されている電話番号までご連絡ください。
- (9)レンズの着色部分によって、光の量が減少し、見えにくく感じる場合があります。また、視野周辺部に違和感を覚えることがあります。これらはレンズの装用に慣れるに従い軽減されますが、長引く場合は眼科医に相談してください。
- (10)レンズの装用により、暗い場所では見えにくいことがあります。暗